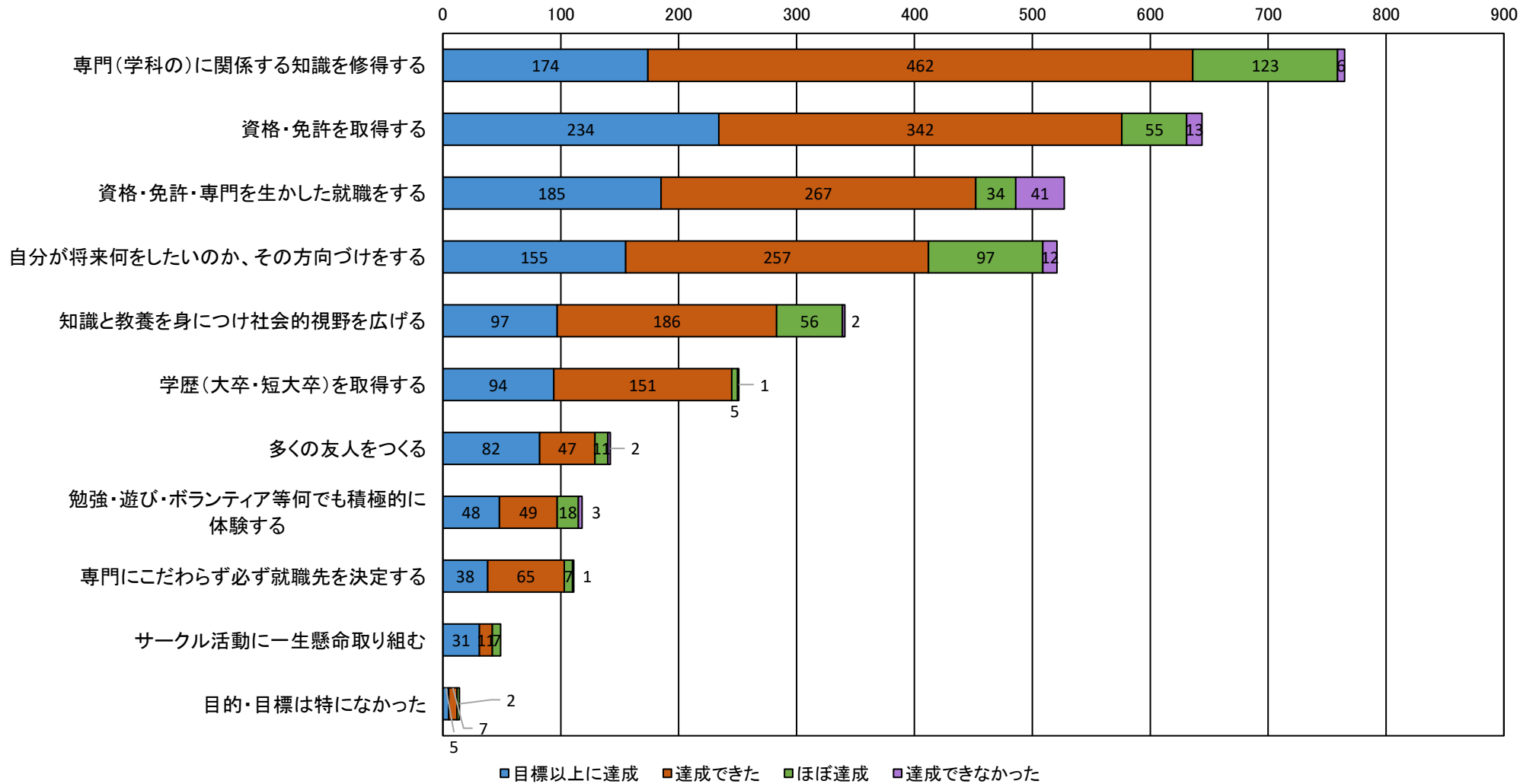


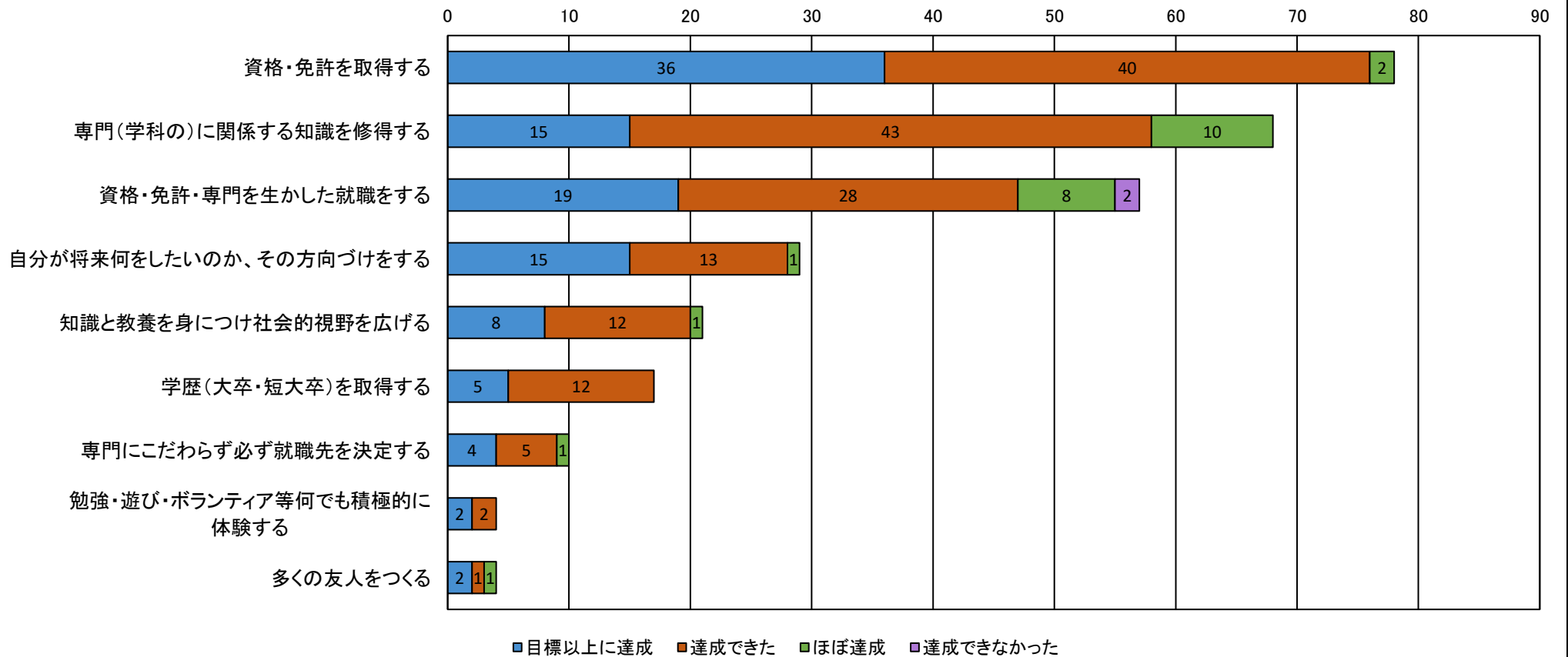
（キャリア Q2）「入学の目的・目標」と卒業時達成度

【「入学の目的・目標」と卒業時達成度】大学全体（n=1,431）



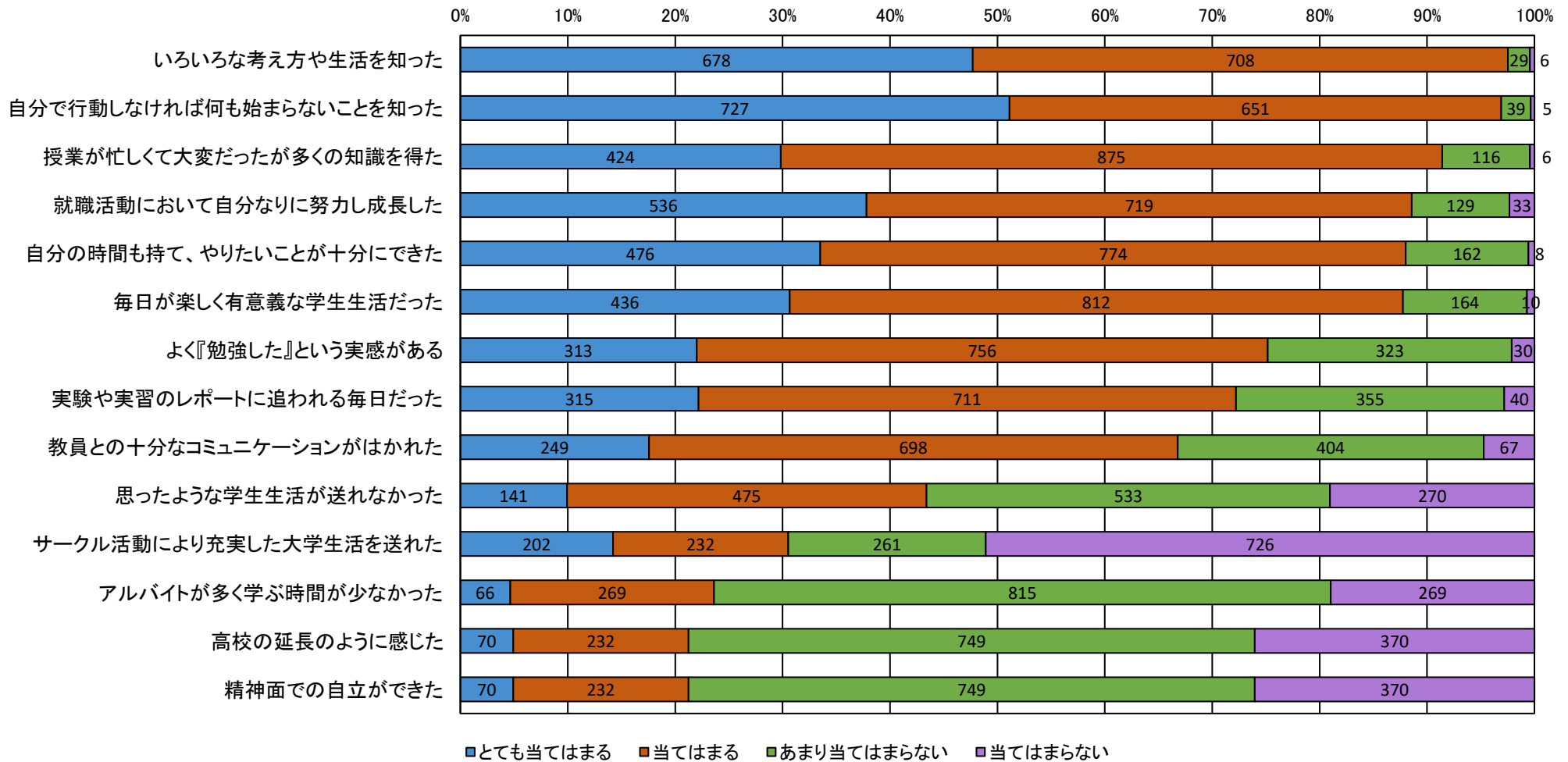
- 学科に関する知識の修得や資格・免許の取得を目標とする学生が多く、卒業時の達成感や肯定的な回答の割合が高い。

【「入学の目的・目標」と卒業時達成度】短大全体(n=121)



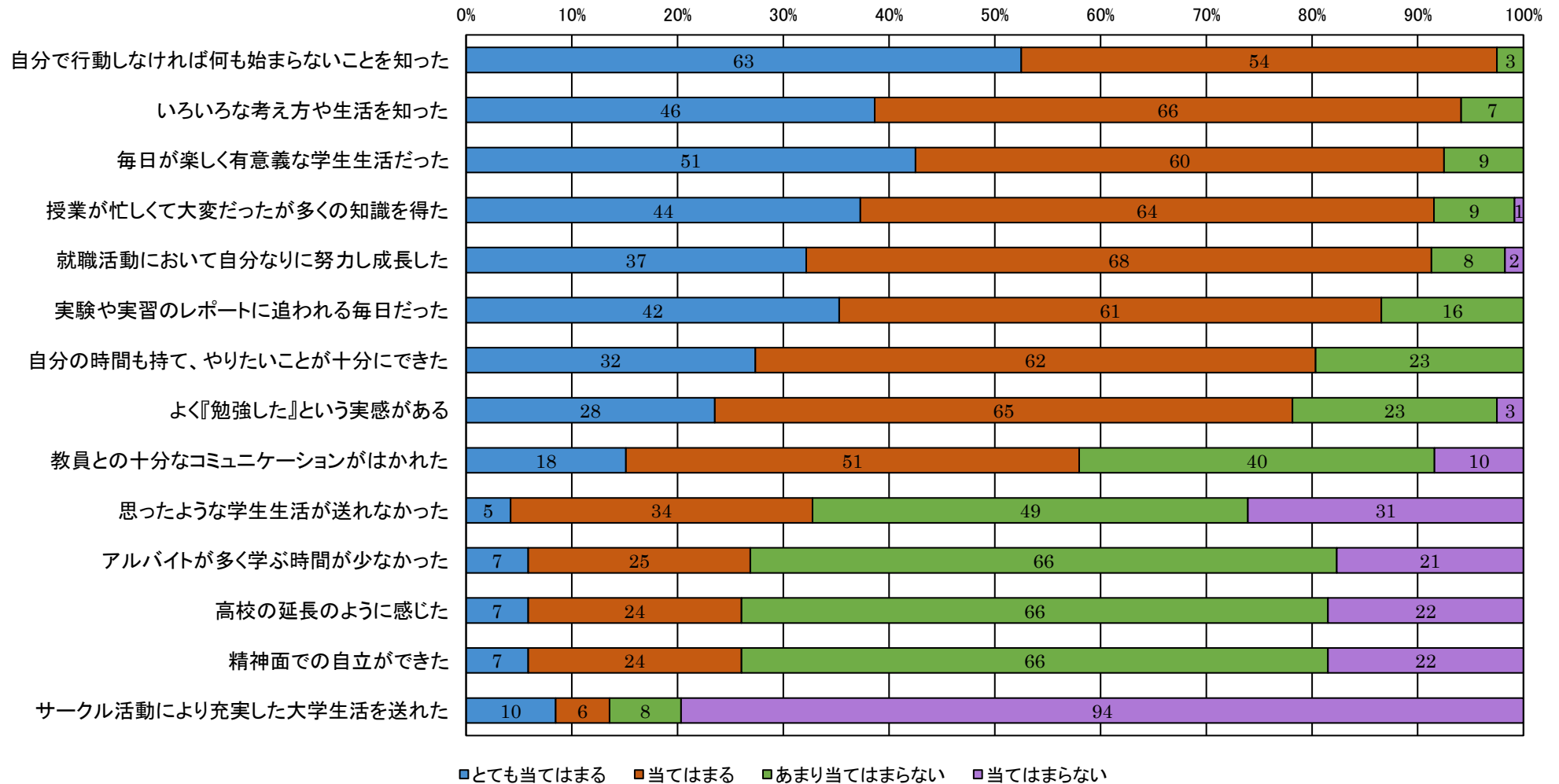
- 学科に関する知識の修得や資格・免許の取得を目標とする学生が多く、卒業時の達成感は肯定的な回答の割合が高い。

【大学生活を過ごしてみたの感想】 大学全体(n=1,431)



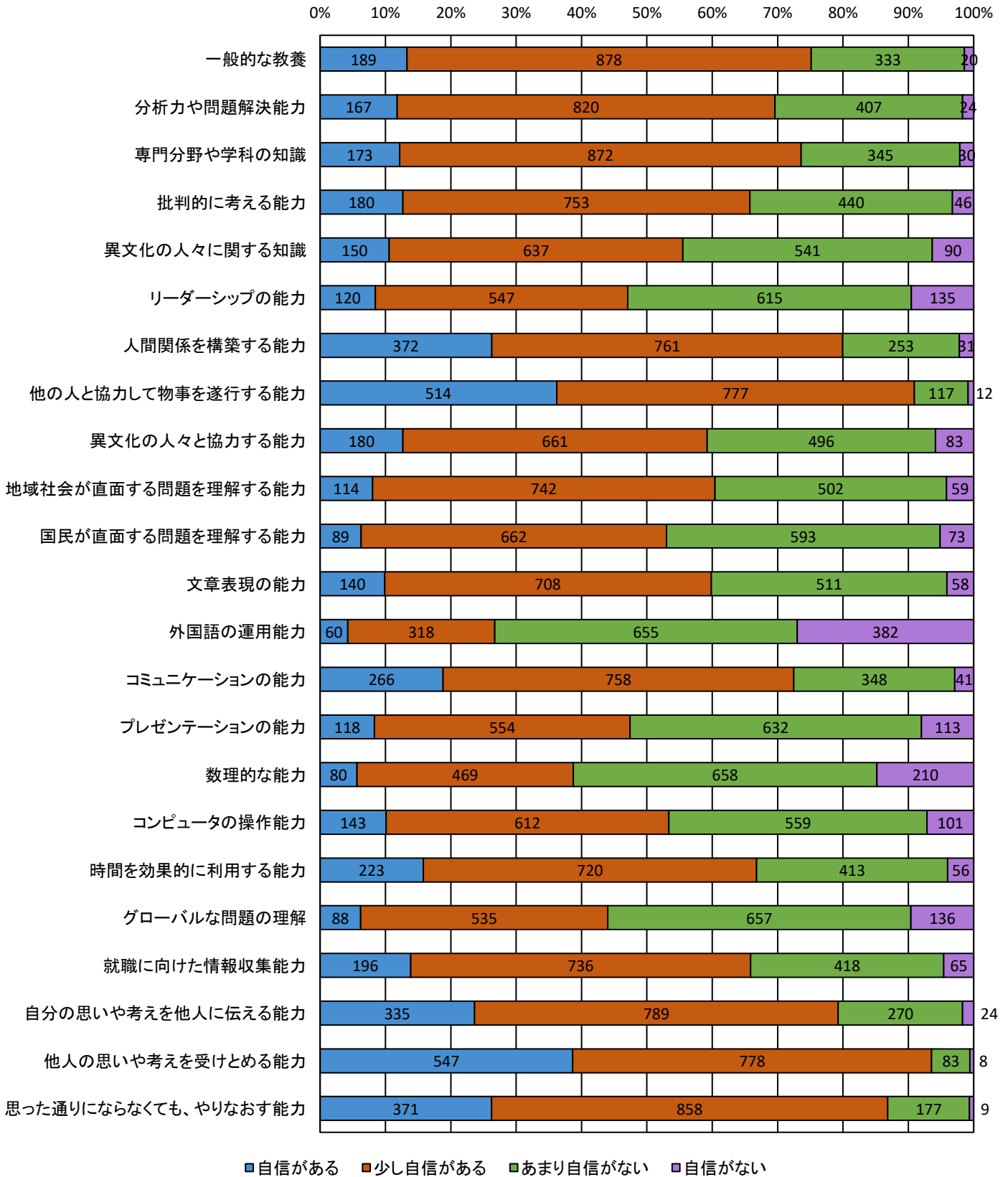
- 授業が忙しく大変でありながらも、有意義な時間を過ごせたと感じる学生が多かった。
- 自分で行動することの大切さや、就職活動を通して成長を感じる学生が9割前後である一方で、精神面での自立を感じる学生は2割程度に留まる。

【短大生活を過ごしてみたの感想】 短大全体 (n=121)



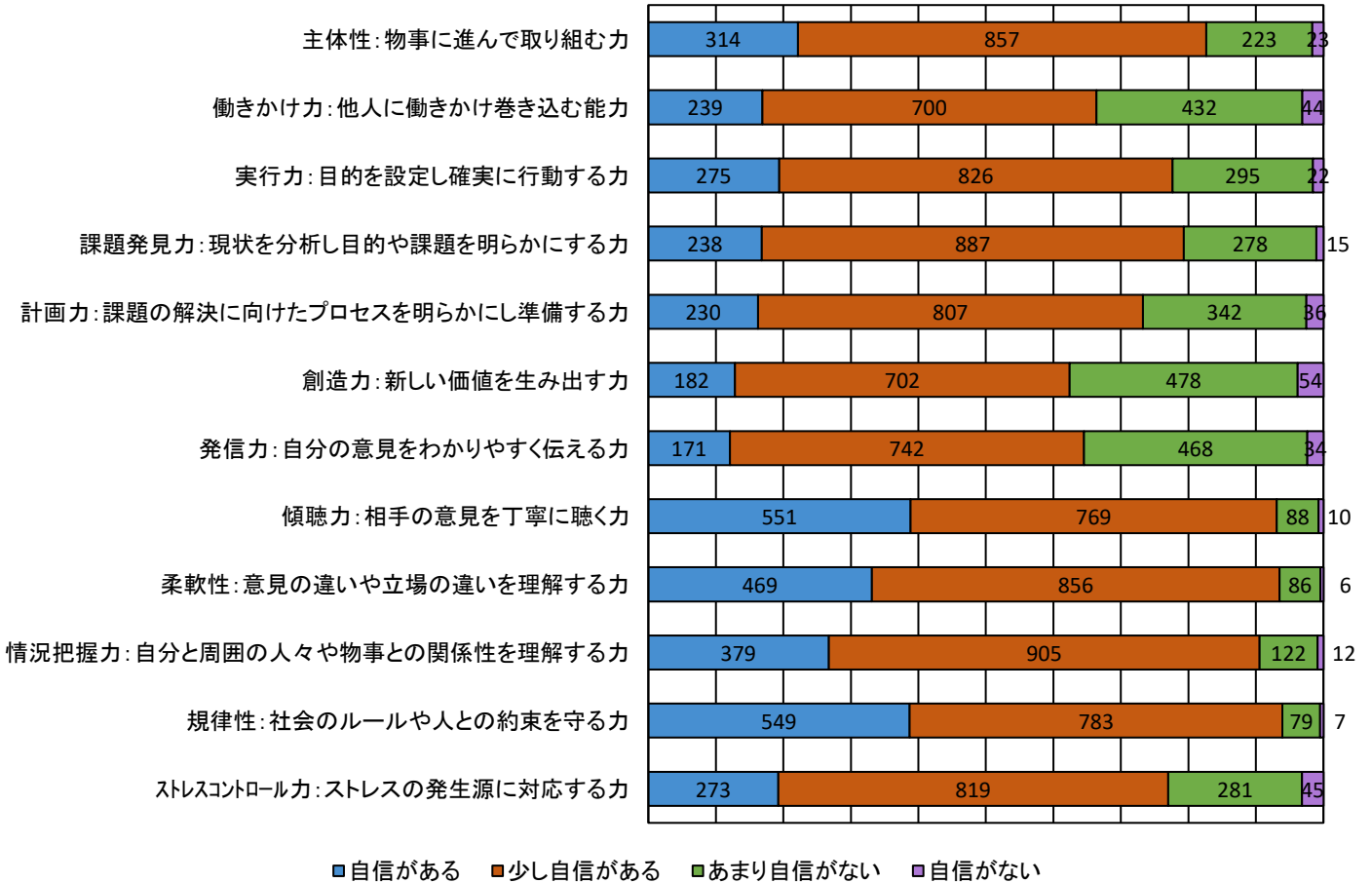
- 授業が忙しく大変でありながらも、有意義な時間を過ごせたと感じる学生が多かった。

【卒業時の自己評価】 大学全体(n=1,431)①



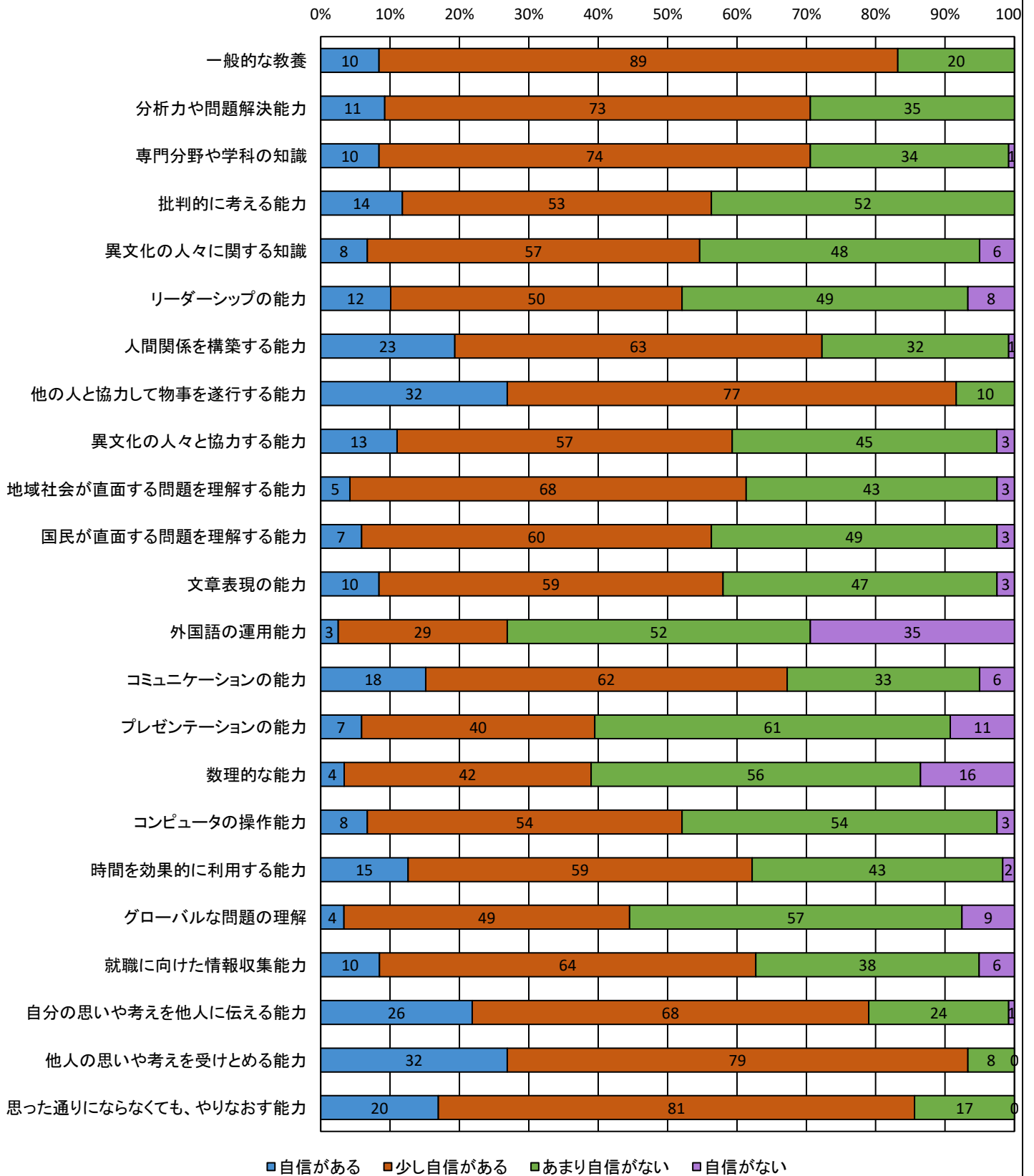
【卒業時の自己評価】 大学全体(n=1,431)②

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



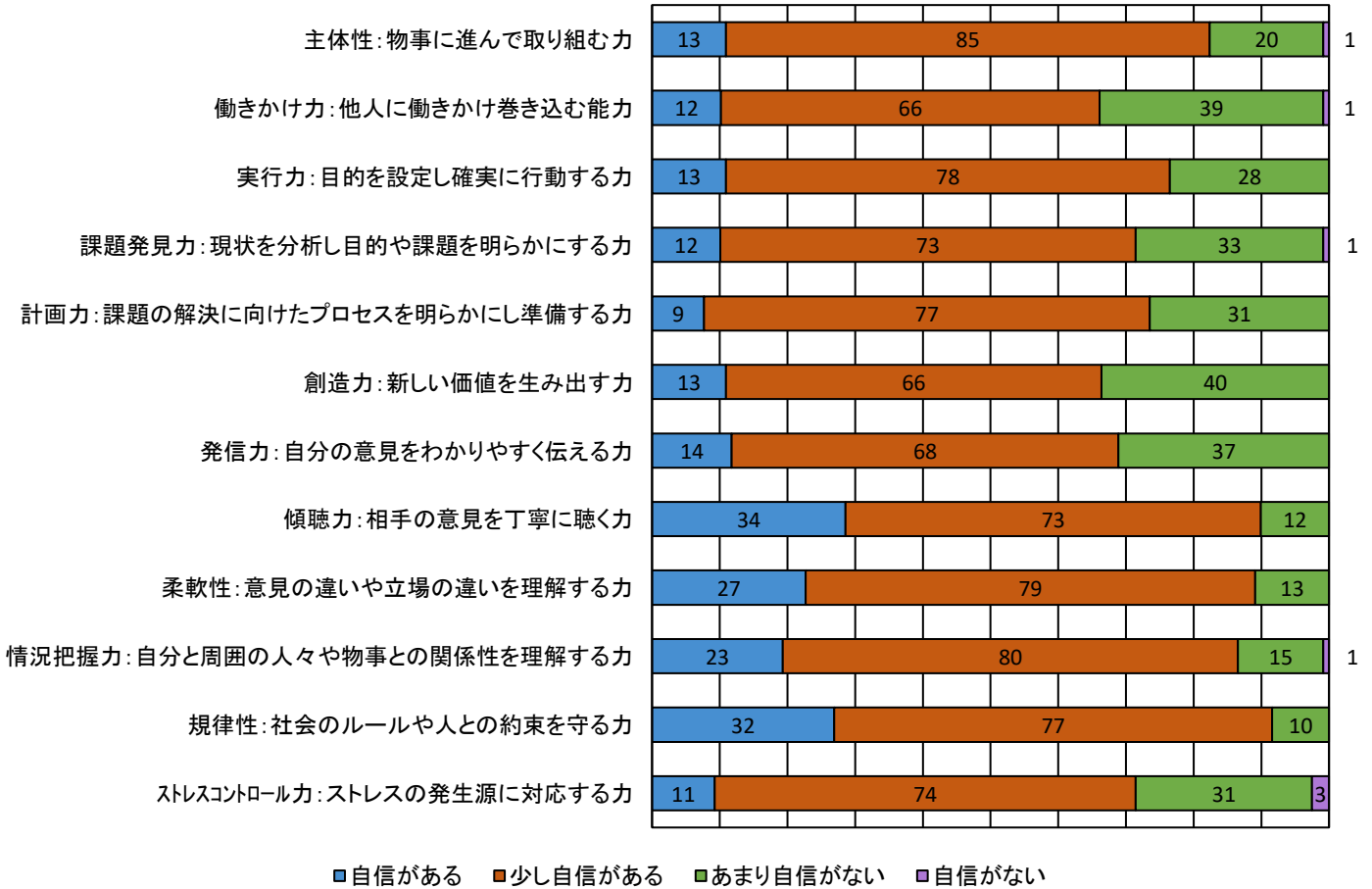
- 「他人の思いや考えを受けとめる能力」「他の人と協力して物事を遂行する能力」の肯定的評価が高かった。
- 外国語の運用能力の肯定回答は、20%台。

【卒業時の自己評価】 短大全体(n=121)①



【卒業時の自己評価】 短大全体(n=121)②

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



- 「他人の思いや考えを受けとめる能力」「他の人と協力して物事を遂行する能力」の肯定的評価が高かった。